



イオナイズドエアガン 980

取扱説明書

目 次

I. 供給エアーの準備

II. 設置方法

1. コンソールの取り付け
2. 部品の組立

III. 操作方法

IV. メンテナンス

1. 部品のクリーニング
2. エアフィルター交換
3. 電極の交換
4. 交換とオプションパーツ
5. テスト

V. 仕様

このたびは、SCS イオナイズドエアガン 980 をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

ご使用の前に本取扱説明書をよくお読みいただき、すべての操作方法と安全についての情報をご理解下さい。また、お読みいただいた後は本書を大切に保管し、必要なときにお読みください。なお、本書に記載の内容や注意書きが十分に理解できない場合は、担当の当社販売員または特約店までお問い合わせください。

危険！

電極部分には高電圧がかかっており、感電する危険があります。

- * エアーガン使用中は、電極にさわらないこと。
- * エアーガンの先端に金属を近づけないこと。
- * 電極を清掃するときは電源を「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く事。

警告！

- * 980本体、980-X（専用ACアダプター）には、必ず付属の電源コードを使用してください。付属のコード以外でのご使用は避けてください。コードの種類によっては、最悪の場合発火の危険性があります。
- * このエアーガンは65 p s i 以下の空気圧で使用して下さい。
- * このエアーガンは防爆構造ではありません。引火性のある物質の近くやガスが発生しているところで使用すると、爆発や火災の原因となりますので、このような環境下では絶対に使用しないでください。

I. 供給エアの準備

SCS イオナイズドエアガン 980 には、最適な作業のため、クリーンなドライエアまたは窒素ガスを準備してください。

圧縮エア供給ラインには、10 等級パーカー有限フィルターまたはそれと同等のものなど、0.7 ミクロンの粒状等級で融合効率 95% (0.3 ~ 0.6 ミクロンの範囲) の定格のプレフィルターを付けてください。

II. 設置

設置は作業区域およびエアの供給に便利な場所を選んでください。ガンのホースをできるだけ曲げないように設置してください。雄型コネクターがエアの供給面に向くように、コンソールの向きを合わせてください。(図 1 参照)

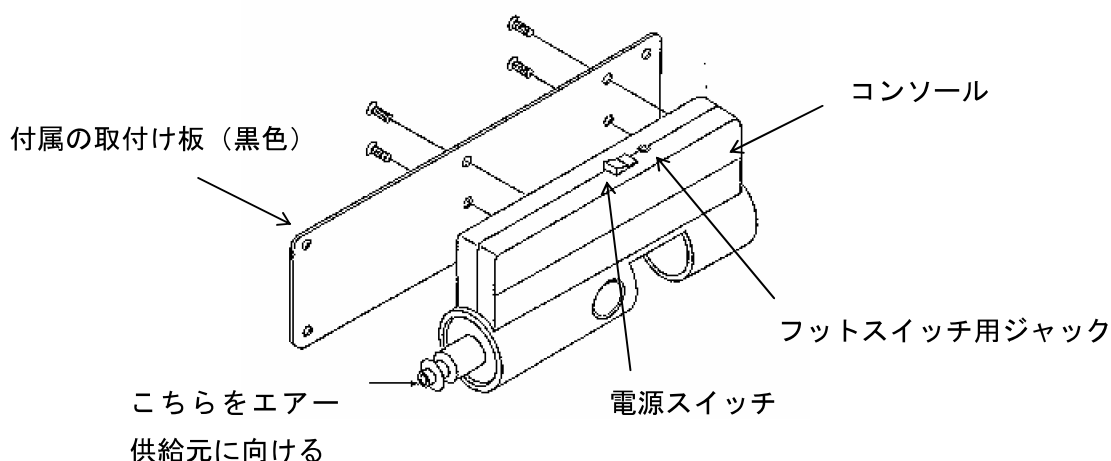


図 1

1. コンソールの取付け

取り付ける前に、備え付けの 10 フィート (約 3 メートル) のケーブル (白色) の一方をコンソールの後ろにあるジャックに差し込んで下さい。ケーブルのもう一方の端を AC アダプターのジャックに差し込んだ後、下記の指示に従ってコンソールを取り付けてください。

注意！ 本体のスイッチを OFF にして、コンセントから AC アダプターをぬいた状態で作業を行なって下さい。

a. 固定式取付け

付属の取付け板を、コンソールの後ろのねじ穴にネジ（付属品）で取り付けてください。（図 1 参照）

次に取付け板を壁や作業台の後ろなど平らな面に適切なねじと両面テープ等で取り付けてください。

b. 一時的な取付け

両面テープ等を使用して平らな面に取り付けてください。

c. エア供給元への取付け

付属の雌型のクイックカップラー（金色の金具）を使ってエア供給元とコンソールをつないでください。

注意！

エアサプライ要件にあらかじめ定められたプレフィルターを必ず使用してください。

2. 部品の組み立て

注意！

ホースは鋭利なものや摩耗、高温から保護してください。また、部品の組み立ての際ホースを引っ張ったり挟んだりしないようにしてください。

a. フィルターカートリッジの大きい方の端をフレキシブルエアホースの端の取付け部品に差し込んでください。フィルターがしっかりおさまるまで静かに押し込むと、金属製のフィルターリリースタブが飛び出し、フィルターが適所に固定されます。（図 2 参照）

b. フィルターとホースをコンソールに接続してください。フィルターの付いた取付け部品をコンソールの開口部へカチッと音がして固定されるまで押し込んでください。フィルターの端はコンソールの金属製のガイドに必ず合わせてください。（図 3 参照）

c. コンソールの雄型部品をエアサプライに接続してください。またはコン

ソールに付いている雌型クイックカップラーを使ってエアサプライに直接コンソールを取り付けるか、お手持ちのホースを使って取り付けることができます。いずれの場合も、エアサプライ条件に定められたプレフィルターを使用してください。

- d. オプションのフットスイッチを購入した場合は、コンソールの上部にあるジャック（電源スイッチの隣）にケーブルを差し込んでください。

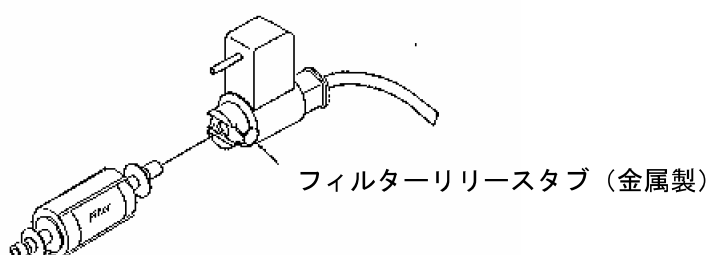


図 2

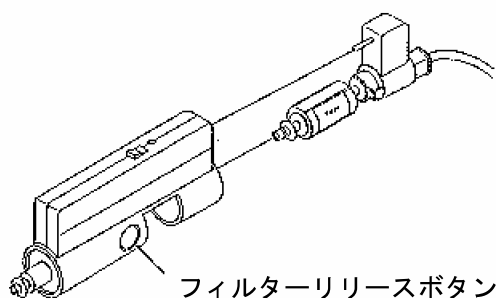


図 3

Ⅲ. 操作方法

警告！

本装置は65 p s i 以上の圧力では使用できません。

1. コンソールの上部にある電源スイッチがOFFになっていることを確認してください。次にACアダプター正しく接地したコンセントに差し込んでください。

注意！

付属のACアダプター以外は使用しないでください。ユニットを損なうことがあります。

2. コンソールが面にしっかり取り付けられていない場合は、コンソールが電気コードで不意に引っ張られて、作業台を吹き飛ばすことのないように電気コードを固定してください。
3. 安全性と最大イオン化効率のため、エアサプライまたは窒素ガスサプライの圧力調節器は20から65 p s iに設定してください。放出時間は空気圧によって異なります。

注意！

30－40 p s iの圧力は一般に、表面の汚染除去に使用されます。OSHA規定はエアブローハンド装置の最大圧力を30 p s iまでに制限するよう指示しています。ホースは65 p s i、最高温度75度Fと定格されています。また、定格出力は温度の上昇につれて下がります。高圧を使用する場合は、周りの装置から出る熱だけでなく周囲の室温も考慮に入れてください。

4. コンソールの電源スイッチをONにしてください。緑色のLEDが点灯します。
5. ガン先を除電したい表面から約15 cm 離して持ち、トリガーを押してイオン化空気を吹き付けてください。トリガーを押している間、ガンの後部のLEDが緑色に点灯し、エアーがイオン化していることを表示します。表面の静電荷は通常、1秒以内に減衰されます。
6. オプションのフットスイッチを取り付けた場合、フットスイッチかトリガーのいずれかを使用できます。
7. ガンを使用しない時は、コンソールの電源スイッチを必ず切ってください。備え付けのSフックを使用すれば、手の届く範囲内でしかも邪魔にならずにガンを掛けておくことができます。

IV. メンテナンス

ケースとエミッターポイント（電極）を時折クリーニングし、エアフィルターを定期交換してください。必ず液体や腐食性薬品から全部品を常に保護し、下記のメンテナンス指示に慎重に従ってください。

注意！

クリーニングまたは部品の交換は電源およびエア供給元を切ってから行ってください。

1. 部品のクリーニング

- a. コンソール本体のスイッチをオフにし、電源およびエア供給元を切ってください。
- b. イソプロピルアルコールを含ませた布で、コンソールやガンの外側のたまった汚れやほこりを拭き取ってください。
- c. イソプロピルアルコールを含ませた綿棒でガンの先端にあるエミッターポイント（電極）をそっとクリーニングしてください。エミッターポイントが極端に汚れていると静電気の減衰にかかる時間が増大し、イオン化のバランスに影響することがあります。

2. エアフィルターの交換

SCSは3か月毎または汚れが見え始めたらフィルターを交換することをお勧めします。交換用フィルターはSCSで入手できます。（表1参照）

- a. コンソールの電源を切りエア供給元を切ってください。
- b. コンソール側のフィルターリリースボタンを押します。
- c. コンソールからでているホースの手元のゴム製のプラグを引いてコンソールからホースとフィルターを外してください。プラグを前後に揺るとフィルターが外れ易くなります。ホースは引っ張らないでください。

- d. 取付け部品の金属製リリースタブを押し下げてフィルターを引っ張り、ホース取付け部品からフィルターを除去してください。
- e. 新しいフィルターの取付けは、前述の部品の組み立ての項の指示に従ってください。

3. エミッターポイント（電極）の交換

エミッターポイント（電極）は細い金属製の針で、プラスチックチップ（以下、チップ）に組み込まれています。（図 4 参照）ポイントが曲がったり割れたりした場合や、イソプロピルアルコールによるクリーニングでも汚れが除去できない場合には交換してください。チップは別売りです。表 2 参照。

注意！

エミッターポイントの先端は鋭く尖っています。手や指で触れるとけがをしておそれがありますので、プラスチック部分を持つようにして下さい。

注意！

エミッターポイントの先端をドライバー等の固いもので触れないようにしてください。先端が曲がったり欠けたりすると、除電能力が損なわれます。

- a. 電源切り、エア供給を止めて下さい。
- b. ガンバレル（ガンの先端の濃い灰色の部分）の下側の溝にドライバーの先を差し込んでください。（図 4 参照）
- c. ドライバーをてこにして古いチップを緩め（図 4 参照）、親指と人差し指の間ではさんでガンから取り外してください。エミッターポイントは非常に鋭く尖っていますので、指や手を切らないよう慎重に扱ってください。
- d. 新しいチップを差し込むには、ガンバレルを上に向けて持ってください。
- e. 新しいチップを親指と人差し指ではさみ、エミッターの後ろ側の突起をバレルの穴に合わせ、チップを適所にセットしてください。

- f. ドライバーの先端等を使ってチップを押しきってください。その際、エミッターポイントに触れないように注意して下さい。チップがエアノズル部分と重なる場合は、取付け方が逆です。

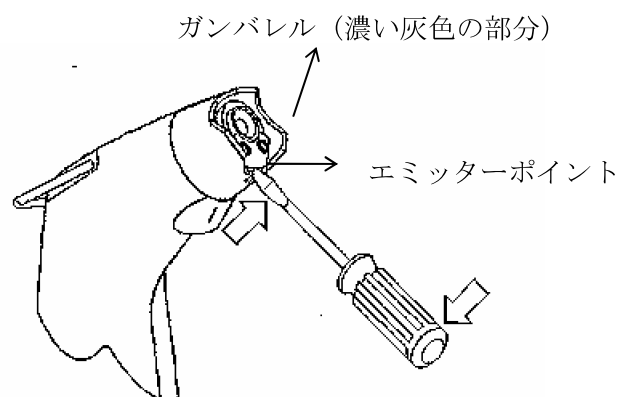


図 4

4. 交換部品とオプション部品

表 1 は SCS イオナイズドエアガン 980 の交換部品とオプション部品のリストです。

製品名称	品番	備考
980用ACアダプター	980-X	交換用
エアフィルター (3個セット)	980-F	交換用
エミッターポイント	980-T	交換用
フットスイッチ	980S	オプション

表 1

5. 適切な操作を行うためのテスト

お手元のエアガンが適切に作動していることを確認するため、イオンバランスと静電気減衰レベルをチェックしてください。SCS 静電気センサー 718 などの電荷プレートモニターで、エアガンを定期的にテストしてください。

ESD 協会のイオナイゼーション標準規格 ANSI / ESD - S 3. 1. に従ってテストを行ってください。30 p s i の空気圧で、+ / - 1000 V から + / - 100 V の減衰は6インチ（約25 cm）はなれた距離から1秒前後で減衰すれば正常です。バランスはゼロから+ / - 30 V です。

V. 仕様

全般

可聴ノイズ	73 d B A @ 1メートル、30 p s i
導電 E M I	29 d B (、平均レベル、100kHz-1.1MHz)
オゾン	<0.005ppm (24 時間の蓄積) O S H A 条件に合致
認可	UL, C-UL, CE

ハンドユニット

構造	静電気拡散性のポリカーボネート
イオンの放出	定常状態 D C
エミッターの先端	タングステンアロイ
イオンの表示	緑色の L E D
エアホース	長さ7フィート、外径3 / 8インチ、 静電気拡散性のポリウレタン
ガンハンガー	# 302 のステンレス鋼

サイズ 8.0" Lx 3.0" W X 1.0" D (20.3X7.6X2.5cm)
重量 12.0 oz. (341g) 7 フィートのエアホースを含む

コンソール

構造 静電気拡散性のポリカーボネート
入電力 24VAC, <10W、壁トランスより入電
エア／ガス 20/65 psi クリーンなドライエアまたは窒素ガス
エア／ガスの接続 1/4 インチ雄型工業用交換クイックディスコネクト
および 1/4 インチ N P T 雌型カップラー
エアフィルター 有効率 99.9%、0.1 ミクロン以上
サイズ 8.5" Lx 3.0" W X 1.6" D (21.6X7.6X4.1cm)
重量 11.5 oz. (326g)

壁トランス

入電力 120VAC (980-X) または 230VAC (980E-X), 50/60Hz, 32 W
出電力 24VAC, 1.0A
ケーブル 10 フィートのケーブル, RJ-11 コネクタ付き
サイズ 3.2" Hx 2.6" W X 1.9" D (8.1X6.6X4.8cm)
重量 16.0 oz (454g)
認可 UL, C-UL (120VAC モデル)
CE (230 VAC モデル)

- 本書に記載してある技術情報は当社の実験に基づくものですが、保証するものではありません。
 - 製品の特性やデザインは改良等により事前にお断りなく変更することがあります。
 - ご使用になる前に製品が所期の用途に適合するかどうかお確かめください。
 - 製品のお取扱いの不手際等からくる損害については、責任を負いかねます。
- 本書は 2008 年 11 月現在の情報に基づき作成してあります。

DESCO ASIA

DESCO JAPAN 株式会社
〒289-1115
千葉県八街市八街661-1
Tel: 043-309-4470 Fax: 043-332-8741
DescoAsia.co.jp